

[交通安全について]～自分を守る力～

交通安全、改めて確認しましょう！

陽北中学校の周辺は、車の交通量がとても多いです。宇都宮駅が近く、街中であるということが影響しているのだと思います。陽北中学区に住んでいる人がほとんどの生徒の皆さんにとっては、この交通量が普通なのかもしれません。

しかし、皆さんが登下校をしている道というのは、この交通量の多さに加えて、道幅の狭いところも多くあり、危険な箇所が多いです。そこで、今回は“自分の命を自分で守る”という観点から、交通ルールやマナー、登下校の仕方について確認しておきましょう。

交通ルールを守り、マナーを身に付けよう

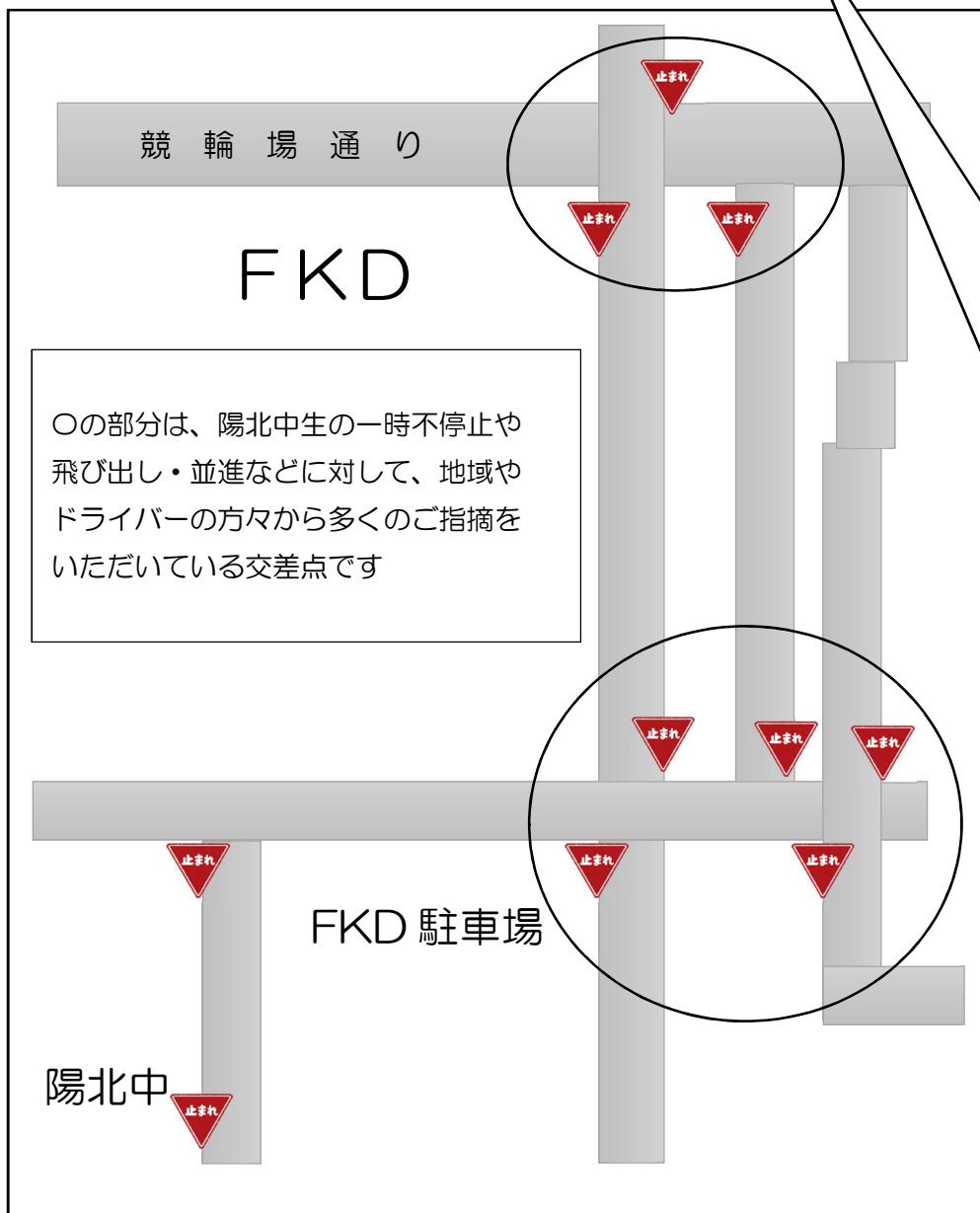
公共の道を登下校するわけなので、交通ルールを守り、マナーを身に付けておくことは絶対に必要です。では、交通ルールやマナーにはどのようなものがあるのか…例えば！

- ・信号や道路標識を必ず守る。
- ・基本的に、自転車は左側通行で、徒歩は右側通行を心がける。
- ・複数人での通行は一列で行う。（道を横に広がらない。）※自転車・徒歩のどちらも
- ・自転車は、「一時停止」では必ず止まる。
- ・駐車場などの私有地は入らない。
- ・友達とのおしゃべりに夢中にならず、常に周りを気にしながら通行する。
- ・自転車に乗るときに、むやみにスピードを出したり歩行者の妨げになったりするようなことがないようにする。
- ・日頃から危険の予測を行い、危険な場所を通らないようにしたり、先に車に行ってもらったりして、安全に登下校できるように気をつける。

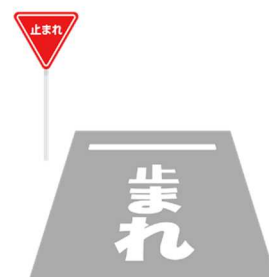
こういったものがあげられるでしょうか…。もちろん、他にも多くのルールやマナーは存在します。公共の道は、お互いの気遣いがあって初めて安心して通行することができます。「自分は大丈夫！」と思って、自分中心になることなく、自分の命を守るための行動をとれるようにしていきましょう。



陽北中学校周辺の“要注意ポイント”



☆競輪場通りのさらに北側にある「陽の丘幼稚園」付近の道路も、道幅が狭く非常に危険で、通行の仕方に地域の方からご指摘をいただいています。常に周囲の状況に気を配り、くれぐれも広がって通行することのないように、安全第一で通行しましょう。



☆「止まれ」の標識は必ず一時停止！

自転車は車両扱いなので、「止まれ」の標識を無視すると道路交通法違反になります。なにより、重大な事故を引き起こしたり、事故に巻き込まれたりする恐れがあります。

※徒歩通学者も、交差点周辺は一時停止し、特に注意して通行しましょう。

☆常に危険を予測して自分の身を守りましょう！

FKD 周辺の交差点に限らず、標識やルールを無視して通行する方もいるため、「歩行者だから優先される」「自転車だから大きな事故にならない」などと危機感をもたずにいることは、とても危険です。交通ルールを守るのはもちろん、事故に合わない・起こさないように危険を予測して行動しましょう。例えば、「止まれ」の標識があるから、車や自転車が止まってくれる「だろう」ではなく、止まらない「かもしれない」という意識をもって、十分に注意して通行しましょう。